

《学校教育目標》 ○思いやりのある子 ◎自ら学ぶ子 ○たくましい子



校報

あしっこ

令和3年度 10月

立川市立第九小学校  
校長 菊池 修  
立川市上砂町2-18-1  
TEL042-536-2231

## 運動会に向けて

校長 菊池 修

緊急事態宣言が解除され、まだまだ緊張感はもたなければなりません、少し生活の様子が変わってきそうな10月です。先日の朝、正門のところに立っていると、ある児童が話し掛けてくれました。「校長先生、もうすぐ緊急事態宣言が終わるんだって。10月からは緊急事態宣言じゃなくなるんだって。よかった。」と言ってくれました。子どもたちの心の中にも、常に、新型コロナウイルスの感染状況や緊急事態宣言という言葉が浮かんでいるようです。そして、日頃から消毒をしたり、マスクをしたり、密を避けたりといった行動をとることができていますが、漠然とした不安感や圧迫感があったのかもしれませんが、すぐにコロナ以前の生活に戻るとは難しいかもしれませんが、またたくさんの方が感染が起こって緊急事態宣言に逆戻りというのは避けたいところです。学校でも、引き続き感染予防対策に努めてまいります。その中で、可能な形で教育活動を進めていきます。保護者・地域の方々には引き続きお願いすることが多くあると思いますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

今月末10月23日（土）に運動会を予定しています。昨年に引き続き、各学年 徒競走と団体競技の2種目で午前中の開催とさせていただきます。また、児童の間隔をあけて座らせるため、児童席のスペースが大きくなることもあり、保護者の方のシートを敷いての応援をご遠慮いただく形となります。さらに、プログラムを低学年 中学年・高学年ごとにまとめて実施し、該当学年のプログラムが終わったら入れ替えをしやすいようにします。詳しくは、運動会に関するお便りでお知らせいたします。

現在は全国・東京都の感染者の数が減っていますが、運動会の延期を決めた頃は、まだまだ大きな数が報じられている時でした。教員も、競技内容の考案に苦心していました。コロナ以前の迫力のある種目となると、どうしても密になることが多く、なるべく密の少ない競技を考えました。迫力等物足りなさを感じることもあるかもしれませんが、子どもたちも赤白自分たちの組の勝利のために一生懸命練習し、当日の本番でも頑張ってくれることでしょう。ぜひとも、その子どもたちの姿に応援をお願いいたします。



運動会練習が本格的に始まりました